

【注意事項】

1. 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 基礎2科目は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎のうち2科目の選択を表します。
- (2) 地理歴史、公民、理科において、「物理」と「物理基礎」など、同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択することはできません。
- (3) 数学の「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、普通科・理数科を除く高等学校においてこれらの科目を履修した者、及び専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。
- (4) 経済学部の大学入学共通テストの利用教科・科目は、「A方式」又は「B方式」により行います。

2. 配点について

- (1) 教育学部、経済学部及びデータサイエンス学部の*は、選択教科を示し、4科目受験した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目」及び「地理歴史、公民と理科の第2解答科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
なお、「理科」で基礎2科目を選択した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」、「理科の第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目」及び「地理歴史、公民と理科の上記で用いなかった科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
- (2) 経済学部の#は、選択教科を示し、2教科以上受験した場合は、「地理歴史、公民の第1解答科目」と「数学」から高得点の1教科1科目の成績を用います。
- (3) 「地理歴史、公民」及び「理科」において、2科目受験した場合の1科目利用には、「地理歴史、公民」は、第1解答科目の成績を用い、「理科」は、第1解答科目と基礎2科目から高得点の科目の成績を用います。
- (4) 大学入学共通テストの外国語の「英語」の配点には、リスニングの成績を含み、その利用方法については次のとおりとします。

リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の計200点満点を学部ごとに次の表の値をかけて換算し、さらに各学部で利用する配点に換算します。

学 部	リーディング（100点）	リスニング（100点）
教 育 学 部	1	1
経 済 学 部	2	1
データサイエンス学部	4	1

リスニングを免除された者は、リーディング（100点）を200点満点に換算し、さらに各学部で利用する配点に換算します。

「英語」以外を選択した場合は、筆記（200点満点）の成績を各学部で利用する配点に換算します。

- (5) 経済学部の「前期日程」「後期日程」の配点は、「A方式」又は「B方式」により行います。
- (6) 経済学部の「前期日程」「後期日程」の個別学力検査の配点は、「国語・外国語」又は「数学・外国語」の組み合わせにより行います。

3. 個別学力検査等の出題範囲及び出題方法等について

(1) 教育学部

- 国 語 国語総合から出題します。
- 数 学 数Ⅰ、数A [全範囲]、数Ⅱ、数B [(数列) と (ベクトル)] から出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外 国 語 コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 実技検査 音楽実技、美術実技、体育実技を実施します（「前期日程」のみ、20頁の別表3参照）。

(2) 経済学部

- 国 語 国語総合から出題します。ただし、古文及び漢文は課しません。
- 数 学 数Ⅰ、数A [全範囲]、数Ⅱ、数B [(数列) と (ベクトル)] から出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外国語 コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。

(3) データサイエンス学部

- 数 学 数Ⅰ, 数A [全範囲], 数Ⅱ, 数B [(数列) と (ベクトル)] から共通問題を出題します。加えて, 「①共通問題と同じ出題範囲, ②数B [(確率分布と統計的な推測)], ③数Ⅲ」の3つの範囲から選択問題を出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外国語 コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 総合問題 社会や日常生活での課題をとりあげた図や表を含む文章を素材に, 表やグラフを読み取り, それらを用いてデータを分析し, 分かったことをまとめ, その解釈について議論する能力を問います。

4. その他

- (1) 教育学部の「前期日程」の個別学力検査の教科は, 受験型に応じて「外国語・国語」, 「外国語・数学」, 「外国語・実技検査」又は「外国語・面接」の組み合わせにより行います。各受験型間の複数志願はできません。
「後期日程」の個別学力検査の教科は, 「小論文」です。
- (2) 経済学部の昼間主コースの「前期日程」「後期日程」の個別学力検査の教科は, 「国語・外国語」又は「数学・外国語」の組み合わせにより行います。
- (3) 経済学部の夜間主コースの選抜は, 総合型選抜(入学定員50名)で実施します。